

第7回いわき市下水道事業等経営審議会議事録

- 日 時 令和2年11月5日(木) 午後2時～午後4時
 - 場 所 いわき市役所3階 第3会議室
 - 出席者 1 委員(出席:14名)
飯田教郎、蝦名敬一、岡光義、河合伸、神藤敏夫、木町元康、櫛田吉一、佐藤五月、佐藤弓子、鈴木俊彦、永山肇一、橋本孝一、油座順子、和田佳代子
※ 五十音順・敬称略
 - 2 事務局
緑川生活環境部長、藁谷生活環境部次長、下山田生活排水対策室長、吉津経営企画課長、小林下水道事業課長、伊藤北部下水道管理事務所長、鈴木南部下水道管理事務所長、高橋経営企画課主幹兼課長補佐、永久保財務係長、菅本計画管理係長、菊地主査、川嶋主査、渡邊事務主任
 - 会議次第 1 開会
 - 2 報告
前回の議事録について
 - 3 議事
 - (1) 議事録署名人の選出について
 - (2) 会議の公開・非公開について
 - (3) 経営戦略(素案)について
 - (4) 答申(案)について
 - 4 その他
 - 5 閉会
- 【配布資料】
- ・ 次第
 - ・ 経営戦略(素案)について(資料1)
 - ・ いわき市地域汚水処理事業経営戦略(素案)(資料1-1)
 - ・ いわき市農業集落排水事業経営戦略(素案)(資料1-2)
 - ・ 答申(案)について(資料2)
 - ・ 下水道事業経営戦略の経営指標について(資料3)
- ※ 傍聴者なし

1 開会

委員 15 名中 14 名の出席があり、「いわき市下水道事業等経営審議会条例」第 6 条第 2 項に規定する過半数を満たしていることから、会議の成立について事務局より報告した。

2 報告（前回の議事録について）

第 6 回の議事録については、議事録署名人による署名捺印後、11 月の答申後に市公式ホームページへ掲載することを報告した。

3 議事

(1) 議事録署名人について

議事録署名人は、会長が和田委員及び飯田委員を指名した。

(2) 会議の公開・非公開について

事務局より、本日の審議内容は、地域汚水処理事業及び農業集落排水事業の経営の根幹に関わる具体的な事項が含まれており、公開に当たっては慎重を期すべきものであることから、非公開とするのが適当ではないかとの提案があり、会長が委員に諮ったところ、非公開とすることが承認された。

また、事務局より、当日の議事録については 11 月 18 日を予定している市長への答申以降の適切な時期に公開させていただきたいとの提案があり、これについても承認された。

4 説明

(1) 経営戦略（素案）について

別紙（資料 1）に基づき、経営戦略（素案）について説明を行った。

【質疑応答】

（会長）

前回、委員の皆さんからいただいた意見を踏まえ、事務局で検討した結果、経営戦略（素案）の修正案が示されたものであるが、意見はないか。

（委員）

前回意見した内容は、十分反映されていると思う。

（会長）

その他、意見はないか。特に意見がなければ、経営戦略（素案）について、審議会として了承することとしたいが、よろしいか。

(委員一同)
異議なし

(会長)
了承いただいたということで、次の議題に移りたい。

(2) 答申（案）について

別紙（資料2）に基づき、答申（案）について説明を行った。

(会長)
前回の審議会では、今後、農業集落排水事業の使用料について議論する際は、本事業の目的や特殊性などについても十分配慮すべきであるとの意見があり、今回の修正案は、その意見を反映したものである。
意見がなれば、答申（案）について、審議会として了承することとしたいが、よろしいか。

(委員一同)
異議なし

(会長)
それでは、事務局から提案された内容を本審議会の結論として、今月18日に市長へ答申書を提出することとしたい。

(3) 下水道事業経営戦略の経営指標について

別紙（資料3）に基づき、下水道事業経営戦略の経営指標について報告を行った。

(委員)
令和元年度から5年度までの水洗化率の目標値が、令和元年度の実績よりも低く設定されていることについて説明してほしい。

(事務局)
経営戦略は、平成30年度に策定しているが、平成30年度の実績が出ていない時点で、目標値を設定したため、結果として、令和元年度と平成30年度の実績が目標値を上回る結果となったものである。

4 その他

今後の予定について、

- 答申（案）については、11月18日に市長に対して、会長及び副会長が会を代表して答申書を渡すとともに、答申後は、議事録を市ホームページで公開する予定である。
- 経営戦略（素案）については、パブリックコメント等の手続きを踏まえ、本年度中に策定・公表する予定であることを報告した。

5 閉会